

修練会の気になる 1冊 (ほん・本・ブック)

公益財団法人豊島修練会 令和3年8月 (通算第58号)

子どものほん (子ども、小学生&中学生)

あさのあつこ著「バッテリー」全6巻、角川文庫 (漫画全4巻は、教育画劇発行)

天才的なピッチャー原田少年と、みんなから信頼されている永倉少年のバッテリーが、認め合い信頼し合う成長の様子を書いた本である。

小学校高学年や中学生向けです。図書館で探して読んでみましょう。



大人の本 (パパ&ママ、ジジ&ババなど)

庭田杏珠・渡邊英徳著「AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争」

光文社新書 本体 1600円

第二次世界大戦が終戦 (敗戦) したのは 1945 年 8 月 15 日ですから、今年 (2021 年) の 8 月で 76 年目を迎えます。本書は、戦前の状況、戦争の様子、戦後の混乱の時期の白黒写真を、AI を使って、無理な部分は直接関係者に取材してカラー化したものです。写真をじっと見つめていると、戦争の悲惨さ、家族の幸せを壊すこと、平和 (普通の日常生活のあること) の大切さを実感できます。ご自身で読んでみるだけでなく、家族で「戦争の恐ろしさ」と「平和の大切さ」については話し合ってみたらいかがでしょうか。



学校の先生のブック (小学校・中学校の先生)

松浦弥太郎&野尻哲也著「はたらくきほん 100 毎日がスタートアップ」

マガジンハウス 本体 1500円

ビジネスパーソンのための、「働き方」と「リーダーシップ」の基本をそれぞれ 100 について、解説した 1 冊です。

20 字以内の基本事項を、200 字以内で易しく、簡潔に解説したものです。管理職や教職員が自分自身のためにも、また先生方が子供を指導する際のヒントになると思います。

「はたらくきほん 100」には、「目立たないように目立つ」「面倒くささの中に宝物が眠っている」「準備が全て」など、「リーダーのきほん 100」では「短く叱り、たっぷり褒める (私は、「目的地だけ、しっかり決める」「たっぷり褒めて、短く叱る」が信条)」「はじめ・まんなか・おわり」「人と人をつなげる」などを取り上げ、今日から座右の銘になりそうです。なお、この種の本は、「なるほど」と取り入れるものと、「こんなことなんて!」と捨てるという割り切った読み方が大事だと思います。 (積読の H.K)

★備考★話題提供のために紹介しているだけで、購読を勧めるものではありません。

[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「気になる 1 冊」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。



